

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

さいたま市立病院では、この6月から救命救急センターにドクターカーの運用を開始します。ドクターカーを導入することにより、医師や看護師が傷病者の発生現場や救急車内において早期に治療を開始することができますようになります。

市立病院は、ドクターカーの導入による救命救急医療体制の強化を図り、今後も市民の皆さんの期待に応え、地域の基幹病院として質の高い医療を提供できるよう努めていきたいと考えます。



【プロフィール】

昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
昨年5月の選挙では、過去最多得票と得票率で当選。共栄大学客員教授、指定都市市長会 副会長も務める

福祉まるごと相談窓口を全区に設置します！

令和2年度から一部の区役所にモデル事業として設置しておりました「相談窓口」を、全区役所に設置します。

「福祉まるごと相談窓口」は、生活にお困りの方や福祉のさまざまな課題を抱えた方等の相談を包括的に受け止め、相談内容に応じた必要な支援のコーディネートを行う福祉の総合相談窓口です。ひとりで悩まず、お気軽に窓口にご相談ください。

なお開設日は、令和4年6月1日となります。

<https://www.city.saitama.jp/002/003/002/p088576.html>

「第53回指定都市市長会議」が開催されました

清水勇人市長が副会長を務める「指定都市市長会議」が5月25日に開催され、「エネルギー・環境（SDGs）部会」、「多様な大都市制度実現プロジェクト」、「市長会議」に出席しました。

なお「市長会議」において、「国土強靱化担当」の取組について報告するとともに、「計画策定等における地方分権改革の推進に関する指定都市市長会提言」や「経済財政運営と改革の基本方針2022（仮称）に対する指定都市市長会提言」等についての提言をとりまとめました。